

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	大和市深見台計画	階数	地上3F
建設地	大和市深見台1丁目1167-3、-5	構造	S造
用途地域	第1種低層住居専用地域・防火指定	平均居住人員	80 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	学校・病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2019年4月 予定	評価の実施日	2018年7月3日
敷地面積	2,572 m ²	作成者	大和ハウス工業(株)厚木支社 建築一級建築士事務所
建築面積	787 m ²	確認日	
延床面積	2,158 m ²	確認者	



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.6

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B: ★★★★★ BEE=0.6 C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

① 参照値: 184 (kg-CO₂/年・m²)

② 建築物の取組み: 138 (kg-CO₂/年・m²)

③ 上記②以外のオンサイト手法: 96 (kg-CO₂/年・m²)

④ 上記③ オフサイト手法: 96 (kg-CO₂/年・m²)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです。

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.4

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.7

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.8

Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア = 1.7

LR のスコア = 2.9

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 2.8

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.8

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 2.9

3 設計上の配慮事項

総合	その他
申請地の接道部に緑地を設け、近隣のまちなみ形成に配慮した。	
Q1 室内環境 開閉可能な窓より自然換気を取り入れ、室内環境に配慮した。	Q2 サービス性能 更新間隔の長い建材の使用による建物の維持管理に配慮した。
LR1 エネルギー 必要部分に断熱材を設け、建物の熱負荷抑制に配慮した。	LR2 資源・マテリアル 節水型機器の採用により、資源保護に配慮した。
	Q3 室外環境 (敷地内)
	LR3 敷地外環境

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される